

平成21年度 実施メニュー実施結果表

No. 1

| | |
|------------|--|
| 取組名 | 間伐推進技術研修会 (列状間伐及び高性能林業機械技術現地研修) (拡充) |
| 流域名 | 阿武隈川流域 |
| 実施箇所及び実施日 | 福島県福島市松川町大字水原字南沢国有林 平成21年11月 9日 |
| 取組の背景及び必要性 | 木材価格の低迷や間伐経費の高騰など間伐が進まない状況のなか、効率的な方法である列状間伐の理解を深め、民有林においても普及を図り、高性能林業機械の導入を促進するため、効率的な生産性や経費等のデータ、作業方法等を理解することが必要であり、この取り組みの進展が期待されている。 |
| 取組の内容 | 福島森林管理署と阿武隈川流域林業活性化センターの共催により、福島市松川町の国有林で開催した。 国有林内の列状間伐実行箇所において、県や市町村、森林組合等の林業関係者を対象に間伐木の選木や伐採・搬出状況及び高性能林業機械による作業の実演を見ながら、意見交換を実施しました。 |
| 国有林担当部局・役割 | 福島森林管理署 流域管理調整官 業務課 企画運営、現地説明 |
| 連携協働相手先・役割 | 阿武隈川流域林業活性化センターと共催 福島県県北・県中農林事務所、林業事業体と連携、協力 参加者募集、現地説明 |

【 参 考 資 料 】

| | |
|-------|---------------------|
| 取 組 名 | 列状間伐及び高性能林業機械技術現地研修 |
|-------|---------------------|

○列状間伐についての説明



○高性能林業機械の実演（ハーベスター）



平成 21 年度 実施メニュー実施結果表

No. 2

| | |
|----------------|--|
| 取 組 名 | 低コスト路網技術研修会（低コスト作業道作設研修）（新規） を 変更、コンテナ苗木植付実演会（低コスト造林研修）（新規） |
| 流 域 名 | 阿武隈川流域 |
| 実施箇所及び 実施日 | 田村市船引町字桑柄木国有林 平成 21 年 10 月 1 日 |
| 取組の背景及 び必要性 | <p>森林施業の効率化・低コスト化を推進しているところ、コンテナ苗木の植栽は、効率的な作業の実施による植付経費の縮減や大苗植栽および初期成長が大きいことによる下刈等の保育経費の縮減が期待できるとともに、植付時期の弾力化が可能になる等、直接的、間接的な造林コストの低減が期待されています。</p> <p>コンテナ苗木を用いた地拵・植付の造林請負事業を実施し国有林が先駆けとして取り組み、普及が進むように、この取り組みの進展が期待され、求められている。</p> |
| 取 組 の 内 容 | <p>関東森林管理局主催で実施したところである。低コスト作業推進のため、造林面でコストの低減を目的として、県、市町村、森林組合、林業事業体等の関係者を招集して、普及のための現地研修会等を実施した。</p> <p>県内外から約 80 名の参加がありコンテナ苗木を使用した低コスト造林への関心の高さが伺えた。</p> |
| 国有林担当 部局・役割 | 福島森林管理署 流域管理調整官 業務課 ：企画運営、現地説明等 |
| 連携協働相 手先・役割 | 阿武隈川流域林業活性化センターと共催 福島県流域内農林事務所と連携 ：参加者募集、企画運営 |

【 参 考 資 料 】

| | |
|-------|-------------|
| 取 組 名 | コンテナ苗木植付実演会 |
|-------|-------------|



○実演会全景



○講師による説明



○試し植え